

# 広島大生3人、農作業に汗

## 布野でインターン「大変さ実感」

広島大生物生産学部1年の女子学生3人がインターンシップで三次市布野町を訪れている。町内の農場や道の駅で3日まで、農作業や農産物販売などを体験する。

中山間地域の活性化

中山間地域の活性化

に向けた人材育成を目指す大学側のプログラムの一環で、3人は26日に同町入り。27日は、大前農園のイチゴハウスで作業した。大前万寿美さん(53)から栽培の工夫などの説明を受け、2棟11坪



大前農園のイチゴハウスで葉欠き作業に励む広島大の学生3人

のハウス内にある約5千株の苗の葉欠きを手伝った。株を大きくするため、古い葉を取り除く地道な作業。諸永宙奈さん(18)「東広島市IIは、「品種改良などに興味があつて参加した。農作業の大変さを実感できて、いい経験になる」と汗を拭いていた。

28日以降は、道の駅ゆめランド布野の産直市やレストランで販売や商品開発などの研修に励む。(松本大典)